ウワサのパーツを徹底検証!

鉄馬パーツ 実験君

じっけんくん

世にハーレーのパーツは多々あれど、
その効果を知っているものがどれだけあるだろうか。
そんな"これってどう?"なパーツを
徹底的に検証するぞ。

photo/S.Ise 伊勢悟
問い合わせ／キャピタル販売
TEL03-3338-1788 www.hyperkewl.jp

Dr.マーブル

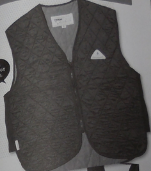
ジャンクフードと新パーツには好奇心旺盛な34歳。ドクター歴約1年にして助手を手に入れパーツの研究にますます熱が入っている

助手キンバラ

ドクターの下で修行に励む若手編集部員。アナログ過ぎる環境で育ったため初めて出会うハイテクパーツに驚きを隠せない日々を送る

Lesson 20

冷えるベスト(?)で ライダーのオーバーヒートを予防せよ!



HYPERKEWL/スポーツベスト

9800円

「HyperKewl™」という特殊素材を使用したベスト。水に濡らすとジェル状になる特殊な素材が内側に入っていて、電気などの力を一切使わなくても蒸発冷却技術を利用して体を冷やすことができる。サイド部はストレッチ素材になっているのでハーレーに乗るときなども動きやすく、何度も使うことができる革新的なアイテム。

「HyperKewl™」を使用したウエアは、冷却性能や動きやすさなどの機能性から米国陸軍や海兵隊で正式採用され、イラク戦争では兵士の過酷な砂漠での任務をサポートしたという実績を持つ注目素材なのである

使用方法は……

使い方はかなり簡単。まずはベストを漬けられる容量を持つバケツなどを用意して、ベストを1～2分程その中に浸しておく。また、出先では水道で濡らす程度でも十分

十分に水分を吸収したら、優しく水を切る。雑巾を絞るように激しくねじると繊維を痛めることになるので、素材を傷つけないように水を切るのがポイント

完成。機能性を重視してルックスを損なってしまうアイテムは多いが、パッと見普通のキルティングベストのようなデザインなので日常的に着ることにもまったく問題ない

普段着として着られるデザインが◎。

沼尾（以下沼）：おい、キン！ おまえもう夏の準備できてるか？

金原（以下金）：なんのことすか？

沼：ほら、やっぱおれたちデブって夏場は人一倍暑いじゃん。自分がオーバーヒートするの心配じゃん。

金：（ダイエットの話かな……。）だから最近弁当に肉入ってないんすね。土壇場に鍛えても遅いですよ。ヒゲ剃った方がまだ効果ありますよ。

沼：そういう話じゃないんだよ。すげえベストを見つけたんだよ。

金：またAKBすか？ でもデブでアイドル好きは気持ち悪いから秘密にしといたほうがいいっすよ。おれ口固いっすから。

沼：ベストアルバムの話じゃないよ！ 出たらそりゃ買うけど。おれが言ってるのは、ウエアのベストのことだよ。

金：へ～、沼尾さんの大好きなハードバイカー丸出し系ですか？

沼：いや、今回のは全然違う。ベストの内側に特殊な素材が使われていてベスト自体が冷えるんだ。

金：冬用のヒートインナー見たいっすね。効果は逆ですが。

沼：そう、しかもこのクールベストは水に濡らすと、その水が蒸発したときの気化熱を利用して冷えるから、電気を使わないし、ハーレーで走っている時とか、風があたるところで特にパフォーマンスを発揮するんだ。

金：なるほど。ハーレー乗りのために作られたようなベストなんですね。

沼：そうなんだよ。実際夏場ってエンジンの熱もあるし昼間はけっこうきついだろ。せっかく格好つけてハーレー乗ってるのに、よく見たら汗だくじゃ格好悪いじゃん。それにこの素材はライダー用じゃないんだけど、米軍の兵士にも支給されてて、最近その実力がかなり注目を集めてるんだ。

金：なるほど、それは信頼できそうっすね。

沼：だろ。実はすでにおまえの分も手にいれといたから効果を試しにちょっと走り行こうぜ。

金：AZS!! いいっすね!! でもデブは汗かかないとやせないですよ。

沼：デブデブうるせえな、おまえもデブのくせに。走る時涼しくても飯食えば汗かくだろ。デブなんだから。そんでまたこれ着て涼しくなれば、風呂の後のエアコン効いた部屋みたいなもんで一石二鳥だろうが。

金：確かに!! それ天才っす。どこ行くっすか？

沼：らーめん●郎で発汗ダイエットだ。腹もたまるしな！

金：うっす!! ついていくっス！

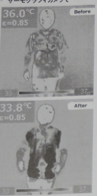
～二人のデブ街道はまだまだ続く～

Lesson 18 Cool Vest

着用して走行前後の体温を計測する。 検証

サーモグラフィカメラで

クールベストを着て数十分走り、その前後の体温をサーモグラフィカメラで測ってみたところ、モノクロでは見にくいが走行前は全体的に均等な体温を示した。使用後は、体温が下がったことは言うまでもないが、着ていたベストの形に体が冷えていることから、このアイテムの冷却効果がよくわかる

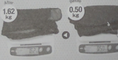


非接触式体温計で

After
Before

サーモグラフィは最適なアイデアだと思っていたが、モノクロではその結果がわかりにくいことに気づき、非接触式の体温計でも走行前後の体の表面温度を測定。この結果からも走行後に温度が下がっていることがわかる。また、数値以上に走行中は風にあたるとひんやりとした気持ちよさが味わえる

水に濡らしてほんとに大丈夫?



そりゃ、水を含んだ分は重くなるよね。

数値としての結果は水の切り具合にもよるが、当然重くはなる。とは言ってもストレスを感じるほどのものではない。また、ライニングは撥水素材を使用しているので、タオルで拭けば洋服が濡れることはない

夏場のツーリングには最高だね。

実験結果

Good!

1. 涼しい。特に走行時はかなり気持ちいい。
2. 見た目も自然に着られるデザイン。
3. 米軍でも採用される実績。

Bad!

1. 水を含むと少し重くなる。
2. 腕も冷えたらなおよしかも。